

新かるたの競技ルールについて（その2）

1 前回会議のおさらい（役札関係）

（1）役札とは

全部揃えると得点が加算される札で、地域を代表（象徴）する名所や旧跡、動植物、特産品、ゆかりの偉人等を題材としたものが一般的。 ※団体戦のみ適用

この他、同点時に勝ち負けを決定する「から札」がある。 ※個人戦、団体戦共通

みやしろ郷土かるた	彩の国二十一世紀郷土かるた
役札 ※加算：10点 【シンボル札】 き：清らかな宮代の花ハクモクレン く：くちいっぱいおいしさひろがる巨峰の実 そ：空高く伸びよう宮代シイガシの木	役札 ※加算：各10点 【シンボル札】 さ：サクラソウかれんに優しく県の花 せ：清流に生き長らえよムサシトミヨ ん：シンボルはさいたまアリーナ新都心 【3人札】 い：いざ出陣太平めざし直実公 う：宇宙まで夢をとどけた若田光一 を：女医一号未来を開いた荻野吟子
から札 の：残そうよ緑豊かな宮代を	から札 ま：まが玉は過去と未来の首かざり

（2）前回会議意見（会議録から抜粋）

- 委員 日替わりで役札を変えても良いのではないか。
- 委員 県のかるた大会でも、子供たちの活躍を期待したいことを考えると、競技ルールは県かるたとの整合性は必要だと思う。ただ、役札は不要だと思う。役札によって点数が増え、逆転されてしまうと、頑張ったたくさん取ったのに不公平という意見もある。
- 委員 役札は必要だと思う。私は、日替わりではなく、あらかじめ設定した方が良いと思う。
- 委員 郷土かるたのシンボル札は、町をPRするシンボリックな事物を表現したものであり、基本的には設定した方が良いと思う。ただ、具体的には作品が出てこない決められない。二種類設定すれば、競技としては面白味が増すと思うが、町のかるたでそこまでする必要があるかは、疑問がある。
- 委員 役札はあっても良いと思うが、加算の点数が大きすぎるのでは。10点ではなく、5点とか、3点とかにしたらどうか。
- 委員 私は二種類あっても良いと思う。ただ、点数は下げた方が良い。
- 委員 私も、役札自体はあっても良いと思う。

2 今後の検討課題と進め方（事務局案）

（1）基本ルールと大会ルール

- ・現在の郷土かるたには、基本ルールと大会ルールがある。※県かるたも同じ
 - ・制作委員会では、幅広い使い方（遊び方）に対応可能な基本ルールを検討することとし、小学生大会等の個々の大会については、必要に応じて基本ルールをベースにした独自ルールを設定することが適当。
 - 例えば、基本ルールとして役札を2種類設定した場合でも、小学生大会では、役札ルールを除外する、又は1種類しか使わない（あるいは、2種類を毎年交互に適用する）などの大会ルールを設定する。など。
- ※検討時間にゆとりがあれば、小学生大会のルールについては委員会で検討したい。

（2）新かるたの基本ルールの方向性（事務局案）

- ・役札は設定する。
- ・役札の種類については、1又は2種類。
 - 具体的な種類（題材）と数は、読み句選定の最終段階で、選定候補の作品群を見ながら検討する（から札とセットで）。
- ・役札の加点については、現行の10点から下げることも含めて検討する。